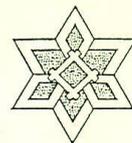


ふくい

舞鶴市立福井小学校

令和6年12月24日発行

(本年度10号)



児童会 2学期のまとめをしよう!

カラフルツリー大作戦

2学期終業式～冬休み

2学期終業式を迎えました。たくさんの行事や学習があり忙しい2学期でしたが、子ども達は元気に活動し充実した日々を過ごしました。

人権旬間では、友達の気持ちを想像しながら優しく温もりのある人間関係を築こうと、学習や取組を進めました。児童会の「あったかい言葉で心ポカポカ大作戦」では、短い期間でも心がポカポカする体験が111個も見つかり、子ども



達の温かい言葉や行動で、大きなホッカイロの中身がいっぱいになりました。実際にはもっと多くの「心ポカポカ」があった事でしょう。掃除の時間に手伝ってくれた事、給食当番をして感謝された事、遊びに誘われた事、勉強を教えてくれた事、トイレのスリッパを揃えてくれた事、失敗しても勇気付けてくれた事…。日々の学校生活での出来事に目を向け、その一つ一つを心に留める様子が見られました。毎年のように人権旬間を行っていますが、この時期だけの取組ではありません。大人にとって人権の尊重は言うまでもありませんが、子ども達の世界では、往々にして無視されたり守られなかったりします。子どもの思考はまだ未分化で完成しておらず理解できないところもありますが、毎日友達と接し、感情が揺れ動く出来事に触れながら、人の立場に立って考えたり、思いやりの大切さを学んだりして心を耕し成長していきます。しかし自分勝手な感情のままに行動し、自分を振り返らないでいると、いつまでたっても豊かな人間関係は築けません。生活の中で体験的に学び考える過程をくぐりぬける事で、心が育ち理解を深めます。人権旬間で学ぶ教材は限られますが、毎日の生活の中で学ぶチャンスは数えきれない程あります。友達と、泣いたり笑ったり喧嘩したりしながら、人の気持ちが分かり優しい心がしっかり育つ福井小学校でありたいです。

18日には「きずなフェスタ」を開催しました。きずな班でアイデアを凝らしたお店を開き、メンバーで役割分担をしながら楽しみました。今年のPTA本部役員の皆様には「おもしろ卓球」のコーナーを考えていただきました。長机を台にし、卓球ラケットの代わりに手桶や砂場スコップ、牛乳パックなど…。ボールもスーパーボールやガチャガチャカプセルなど…。クジで選ぶので何を使うかは分かりません。「1分間で何回ラリーができたか」を競いますから相手を思いやって優しく返球しないと回数が伸びません。これがなかなか面白いのです。最高回数は94回。使う道具で明暗が分かれてましたが、ペア同士で相手が打ちやすいところへ返球しようと頑張る姿が印象的でした。PTA本部役員の皆様、ありがとうございました。

明日から子ども達が楽しみにしている冬休みです。新型コロナにインフルエンザ…感染症の心配も尽きませんが、安心・安全で楽しい冬休みになる事を願っています。冬休みは生活習慣の乱れや金銭トラブル等も発生しやすいです。子ども一人一人がしっかりと自律した冬休みの生活を送ることができるよう、ご家庭でも声掛けをお願いいたします。

来る2025年は巳年。来年の6年生は巳年(巳・午)生まれです。来年の巳年は「乙巳(きのと・み)」で「努力や準備を重ね物事が実を結ぶ年」なのだそうです。また巳(蛇)は「復活と再生」「生命力」の意味もあり縁起がよい生き物とされています。春にはそれぞれ進級し、6年生は中学校へ進学します。努力が実を結ぶ年であってほしいです。保護者・地域の皆様には、変わらぬご理解・ご協力をお願いいたします。

校長 波多野 暢 教職員一同